

SERIES

環境 ENVIRONMENT

みんなが優しくすまぢ

うるおい きれいな水環境を確保するために 環境都市むこう 家庭から出る排水を見直してみましょう

河川などを汚している一番の原因は、かつては工業排水でしたが、現在では生活排水となっています。向日市では、公共下水道の整備によって、河川の水質は向上しつつありますが、よりきれいな水環境を確保するためには、さらに対策を講じなければなりません。

みんなの努力できれいな河川に

「向日市環境基本計画」では、河川水質の目標値を、BODが3mg/リットル以下、SSが25mg/リットル以下としています。

たとえば、ビールをコップ1杯(150ml)、川に流したら、目標値BOD3mg/リットルにするためには、5,500リットル、浴槽(300リットル)にして18杯分の水が必要となります。使用済たばら油(500ml)だと、実に浴槽500杯分(167トン)の水が必要となります。

平成13年度、向日市の河川の水質測定(市内5箇所)では、BODの測定値は1.4mg/リットル~8.6mg/リットルでした。おおむね良好な状態ですが、もっときれいな川になるように、一人ひとりができることを考えてみましょう。

BOD(生物化学的酸素要求量)...水中の汚染物質が微生物によって分解されて安定化するために必要とされる酸素量

SS...水中に浮遊する小粒子状物質のことで、水の濁りの原因となる。

次のような行動をしましょう

- 汚水は側溝などに流さない。
ため池や水路にごみを投げ捨てない。
洗車の回数を減らす。
水辺の定期清掃など維持管理に協力する。
たばらなどに使用した油は排水口に流さない。
流し台の三角コーナーに水切り袋をつけて調理くずなどを流さないようにする。
入浴剤の使用を控える

お問い合わせ 環境政策課環境対策係(内線232)

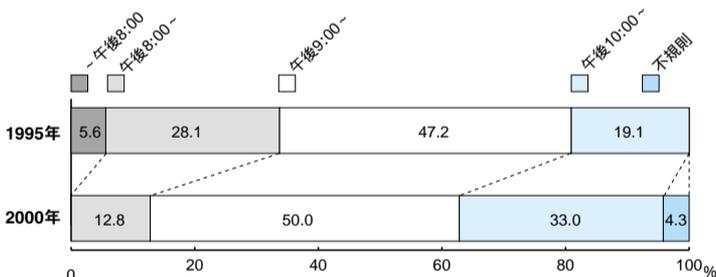
健康 HEALTH

大人の生活が夜型になるにともない子どもの生活も夜型に 子どもには自然のリズムに合わせた生活を

近年、大人も子どもも睡眠時間が短くなる傾向にあります。赤ちゃん訪問や、乳幼児健診の結果をみても、表の結果のとおり子どもの生活リズムが年々夜型になってきています。子どもの生活は、子どもが小さいければ小さいほど、大人の生活の影響を受けやすい傾向にあり、親の生活や意識のありかたが左右するといえます。

生後数ヶ月の間にほぼ1日を単位とするから

3歳6か月児の就寝時刻の推移



だのリズムが形成されることを考えると、この限られた期間に、自然のリズムに合わせた生活をするのが、子どもにとっては、とても重要なことです。昔から「寝る子は育つ」と言う言葉があります。これは、睡眠中に分泌される成長ホルモンが、子どもの骨や筋肉を成長させる働きをするためです。

脳がまだ未発達のうち、睡眠もまだ未完全の状態にあります。逆に睡眠が脳を発達させているという面もあるようです。そのため、乳幼児期に適切な習慣をつけることが脳やからだの成長にとってとても大切になります。子どものからだは、一日にしてできあがるのではなく、毎日の生活の積み重ねによってできあがってきます。夜型になった現代社会では、子育てにもかなり工夫が必要になってきているといえます。

お問い合わせ 健康管理課(内線333、338、339、357)

BOOKS

BOOKS INFORMATION 新着図書のご案内

PICK UP

【児童図書】



「トニーノ歌う魔法」
ダイアナ・W・ジョーンズ作 徳間書店

「魔法の呪文作りで名高い2つの家が反目しあう、イタリアの小国カプローナ。両家の魔法の力がなぜか弱まり、両家の子供たちが行方不明に...」。シリーズ第4巻。

一般図書

- 金ではなく鉄として 中坊公平著 岩波書店
● 何ができるペイオフのすべて 日本経済新聞社編 日本経済新聞社
● 人生は意図を超えて 野依良治著 朝日新聞社
● 自分でできるフットケア マミ・レヴィ監修 池田書店
● 簡単手作りクッキー&ケーキ 村井りんご著 西東社
● 育てようずになるための土・肥料 主婦の友社
● らくらく覚えるギターレッスン 鈴木渡監修 成美堂出版
● にほん語観察ノート 井上ひさし著 中央公論新社
● 文壇 野坂昭如著 文藝春秋
● 冬の旅人 皆川博子著 講談社
● 春風落月 阿川弘之著 講談社
● アトランティスのこころ スティーヴン・キング著 新潮社

CD

- ニューイヤー・コンサート2002 小澤征爾指揮
● フォー・ユー 山下達郎
● スコルピオ・ライジング 布袋寅泰
● ミスティク 小林桂
● 東京タムレ 原由子
● ウルフルズ ウルフルズ
● Do The Best Do As Infinity
● キロロのうた① Kiroro
● 最新演歌ベスト16 坂本冬美ほか
● Kiss ~for million lovers~ ギルバート・オサリバンほか
● テレビ・こどものうたスペシャル 神崎ゆう子ほか
● 憂愁のノクターン フジ子・ヘミング ピアノ

お問い合わせ 図書館 ☎931-1181

MUKO CITY 30th ANNIVERSARY

市民活動を促進する取組みを

市民による活動の情報をホームページで発信します

市制施行30周年を迎える本市では、本年を新たなまちづくりや、市民活動のスタートする一年と捕え、市民による主体的な活動を推し進める取組みを進めています。

7月に開設を予定している市制施行30周年記念ホームページ「つなぐ」もそうした考えに基づいています。市民によるクラブ・サークル、催しなどの情報をインターネットを通して発信することで、市民の活動を支援します。

記念ホームページ「つなぐ」

平成12年4月に開設した「向日市ホームページ」

は、向日市の観光、サービスなどの情報を24時間全国に発信することを可能にしました。これまで「携帯電話対応」「メールマガジン」などサービスを充実させていくことで市民生活の利便性向上に努めてきました。しかし、これらは行政から一方向に情報を提供するものでした。

市制施行30周年記念事業のテーマは「つなぐ」。人と人とのつながりを深め、向日市の未来の創造につなぐっていくようにとの思いが込められています。ホームページ「つなぐ」は、市民からの情報発信により、市民と市民をつなぐ場としていきます。

詳細は7月1日号でお知らせします

市制施行30周年記念 30th ANNIVERSARY

「向日市健康づくりにチャレンジ」目標を大きく上回る参加率を達成

記念事業の第1弾として実施した「向日市健康づくりにチャレンジ~チャレンジデー2002」にご参加いただきありがとうございました。残念ながら滝川市(参加率53.5%)に敗れましたが、多くの市民のみなさんにご参加いただき、参加率は今回の目標40.0%を大きく上回り、47.0%(24,904人)を達成しました。

●チャレンジデーの一日を7月1日号で特集してお届けします。